

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	利用者と職員が接する時間を長く持つことで会話と一緒に過ごす機会を増やし、より具体的な利用者の「思い」の把握に繋がる言動・行動を引き出す取り組みに乏しい。また介護記録が利用者の「思い」「意向」の把握に繋がるような記載方法の検討(同一事項の二重・三重の記録の無駄の廃止等)をしていない。	利用者のニーズや思い、言葉を日々の介護記録やケアプランに反映させスタッフで共有し記録をよりその人らしさが解るような書き方に変えていきます。	利用者とのコミュニケーションをより多くとり言葉を引き出し本人のニーズが言動の中に含まれていると捉え、介護記録の書き方も見直しわかりやすいものに変えていきます。	3ヶ月
2	26	利用者の笑顔を引き出せるよう、より利用者本位(個々の思い、好きな事、出来る事)の視点を重視した具体的な目標設定が甘くまたモニタリングしやすいように、支援内容はより具体的な明示が乏しい。	ケアプランはスタッフ以外の人が見ても分かりやすくニーズに合ったケアプランを作成する為に本人の言葉を重視し課題を明確にしたケアプランを追求していく。	スタッフの心得として、研修会等を開き介護記録やケアプランを書く上で利用者の言動においてその人らしい支援内容を具体的に記載していく。	3ヶ月
3	33	ターミナルケア・メンタルケア(家族・職員)について定期的な研修実施をしていない。	ターミナルケアのマニュアルに基づき職員間でも重度化に応じてスムーズに対応出来る様研修を行う。	主治医・看護師によるターミナルケアについての講習をしてもらう。家族様にも声を掛け参加していただき具体的にホームでの看取りの説明をします。	3ヶ月
4	35	職員の緊急時対応のスキルアップへの継続的取り組みと、職員個々のスキル・能力の把握を明確にしていなかった。	職員全員が緊急時対応がスムーズに出来るようになる。	緊急時の外部研修やホーム内での研修会を開き職員全員がスキルアップできるようにしていく。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。